

令和6年度 安中市の予算

「豊かで魅力ある安中市」を目指して

本年度の当初予算は、不安定な社会情勢や物価高騰が続く中でも、誰もが安心して暮らせる「豊かで魅力ある元気な安中市」を目指す予算編成です。

本市の重要課題である「人口減少」を打開するため、少子化対策や子育て支援の拡充、産業団地整備など、あらゆる施策を活用する予算編成の結果、一般会計の総額は288億4,700万円で、前年度に比べて9.9%増になりました。

今回は、4月から新たに始まった「第3次総合計画」の7つの目標に沿って、主な事業を紹介します。

7つの基本目標

- 1 未来を担う 子どもたちが健やかに育つまち
- 2 支え合い 誰もが健康長寿で暮らしやすいまち
- 3 安全・安心で心地よく 住み続けられるまち
- 4 自分らしく 心豊かに暮らせるまち
- 5 豊かな自然を活かし 快適で住みやすいまち
- 6 経済が活性化し 元気で魅力にあふれるまち
- 7 市民のための健全な行財政運営と市の魅力向上

1 未来を担う 子どもたちが健やかに育つまち



◆副食費無償化事業 2,448万円

保育所や認定こども園などを利用する、満3歳以上のすべての子どもの副食費を一定額まで免除します。子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てできる環境づくりに努めます。



◆マタニティサポート給付金事業 2,450万円

子育て家庭が安心して出産・育児できるよう、妊娠時の健診費用や通院費の補助、育児用品の購入などの負担軽減を図るため、市の独自施策として出産・子育て応援給付金に上乘せし、給付します。

■インクルーシブ遊具新設事業 5,380万円(年齢や障害などに関係なく、誰でも遊べる遊具)

2 支え合い 誰もが 健康長寿で暮らしやすいまち

■公立碓氷病院診察案内表示システム及び自動精算機等導入事業 3,000万円

■タクシー利用券助成事業 4,085万円

安中市の予算と重点事業の概要はこちら

